



9月 園だより 秋川あすなろ保育園 R6.9.2(月)

今月の共通テーマ

- ・夏から秋への変化を身のまわりの自然や環境から感じる。
- ・戸外でのびのびと体を動かして遊ぶ活動を十分に行う。

9月の行事予定

・ 1日(日) 防災の日

- ・ 2日(月) 始業式
- ・ 3日(火) たてわり保育 (お祭りごっこ)
- ・ 5日(木) ぞう組父母会 (16:30~きりん・ぞう組保育室にて行います)
- ・ 9日(月) 重陽の節句
- ・ 10日(火) 乳児集会
りす組父母会 (16:30~きりん・ぞう組保育室にて行います)
- ・ 11日(水) ぞう組調理保育 (さつま芋の茎の炒め物を作る予定です)
※エプロン、三角巾、マスクの用意と爪を切ってきて下さい。
- ・ 12日(木) ミニコンサート・・・國學院大學の学生さんたちによるコンサートです。
うさぎ組父母会 (16:30~きりん・ぞう組保育室にて行います)

・ 16日(月) 敬老の日・・・保育園はおやすみです。

- ・ 17日(火) 十五夜集会
避難訓練 (火災を想定して行います)
福生第二中学校職場体験
17~19日の期間、福生第二中学校の生徒が職場体験に訪れます。
- ・ 19日(木) きりん組父母会 (16:30~きりん・ぞう組保育室にて行います)
- ・ 21日(土) 納涼大会 (振替開催)

・ 22日(日) 秋分の日

・ 23日(月) 振替休日・・・保育園はおやすみです。

- ・ 24日(火) 乳児健診(0.1.2歳児)
- ・ 25日(水) 福生第三中学校職場体験
25~27日の期間、福生第三中学校の生徒が職場体験に訪れます。
- ・ 26日(木) ひよこ0、1組父母会 (16:30~詳しい場所は後日お知らせします)
- ・ 27日(金) 誕生日会
9月誕生日の子をみんなでお祝いします。10時より開始です。
※りす~ぞう組のお誕生児のご家族2名までご参観いただけます。
給食試食はうさぎ、きりん、ぞう組のご家族が対象です。

防災の日と防災週間

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日までの一週間を「防災週間」として国が定めています。

台風、豪雨、洪水、地震、津波など災害についての認識を深め、これに対する備えを充実強化することで、災害の未然防止と被害の軽減につなげることを目的としています。

8月には宮崎県で起こった震度6弱の地震の影響で、南海トラフ巨大地震臨時情報が発表されました。また、今回の台風10号を含め記録級の大雨による被害も各地で発生しています。いつ起こるかわからない災害への意識や備えを是非見直してみてください。

重陽の節句

9月9日は、桃の節句や端午の節句と同じ五節句の一つ「重陽の節句」。奇数は縁起の良い「陽」の数字とされ、奇数で最も大きな9が重なることから重陽（ちょうよう）と呼び、大変めでたい日として菊酒を飲んだり、栗ご飯を食べたりして無病息災や長寿を願ったことから「菊の節句」「栗の節句」とも呼ばれます。

あすなろ保育園では日本の年中行事を大切にしています。給食に菊の酢の物が出るほか、重陽の節句を式日として同日に開催される二宮神社の例大祭（生姜祭り）にちなんで生姜ごはんが出る予定です。（二宮神社の生姜を食べると「風邪をひかない」「1年間無病息災、厄除けになる」といわれています）

チャイルドシート・ジュニアシートで命を守りましょう

以前にもお伝えしましたが、再度の周知をいたします。

先日の報道で、子どもが亡くなる痛ましい交通事故がありました。その中でも、シートベルトは着用していたがチャイルドシート・ジュニアシートを使用していなかったため、腹部を強く圧迫されてしまった可能性があるという話題になりました。

法律では6歳未満の乳幼児はチャイルドシートを使用することが義務付けられておりますが、日本自動車連盟（JAF）では6歳以上であっても、身長140cm未満の子どもはチャイルドシート・ジュニアシートを使用することを強く推奨しています。

※9月中に身長の基準を150cmに変更すると言われております

以下のホームページをご覧ください、シートベルトやチャイルドシートについての正しい知識、子どもに合ったチャイルドシート・ジュニアシートはどれかなどを知っていただければ幸いです。ぜひ今一度、ご家庭の車の安全を見直してみてください。

[JAF「いのちを守るために知るべきこと」](#)

終戦の日 ～戦争体験を学ぶ～

8月15日、今年も終戦の日をむかえました。保育園では毎年、みんなの家の利用者さんから戦争のお話を聞かせていただく活動を行っています。

ぞう組ときりん組の園児がみんなの家に行って、たくさんの利用者さんたちに囲まれながらお話を聞きました。(西秋留保育園もビデオ通話で参加しました)

利用者さんがお話ししてくださったのは、今のぞう組、きりん組と同じくらいの年齢の時の戦争体験。自分の家に爆弾が落ちてきたが不発だったことで助かったことや、サイレンが鳴ったらすぐ防空壕に逃げ込んだこと、戦時中はお腹いっぱい食べられたりぐっすり眠れたという普通の生活なんて無かったと語ってくれました。中でも一番心に残っている嫌だったことは、戦争が終わり山奥から自分の家に戻ってきたとき、家は無くなっていて辺り一面すべて焼け野原だったことは信じられなかったと言います。

子ども達から、何のおやつが好きですかと言う質問があったときは、戦後に道路の側溝に落ちたアメリカの兵隊の車を助けた時、チョコレートなど色々な物・食べ物をくれた、なんて良い国の人たちと戦争をしていたんだろうと悔しくなったと子どもながらに思ったというエピソードも語ってくれました。

改めて大変貴重な機会をくださったみんなの家の利用者さんに感謝いたします。今はまだ難しい話だったかもしれませんが、いつか子ども達がこの日のお話を思い出して、心に刻んでくれる事を願っています。



あすなろヒストリー

あすなろみんなの家のお話

保育園に隣接する「あすなろみんなの家」では、通所介護サービス、重度心身障害者(児)入浴事業、配食サービス事業を行っています。

当時の園長、今キヨ子の「子ども達の成長にはお年寄りとのふれあいも必要だ」という思い等から、平成3年に草花の高瀬で事業を開始。それから保育園の隣に移転・新築したのは平成11年のことでした。

いつでも気軽にふれあえるように、保育園とは園庭・渡り廊下で繋がっています。

利用者さんの中には在園児の曾祖母の方もいらっしゃいます。子どもからお年寄りまでの交流の形が社会福祉法人秋川あすなろ会の理念であり、大きな特長として表れています。



上棟式と完成したばかりのみんなの家



交流が盛んに行われています

園長より

先週末に予定していた納涼大会は、残念ながら延期となりました。

当初は「雨天時は園舎内で開催」の方針でしたが、荒天の予報と駐車場などからの移動の負担等を考え、開催を見送ることとした一方で、これまでの準備を何とか形にしたいという思いから、保護者会役員さんと協議の結果、「9月21日に延期」となりました。

台風10号は当初の予測とは異なり非常にゆっくりと日本付近を移動したため、長期間にわたって悪天候が続き、各地で様々な被害・影響があったことを考えると、私たちの地域はさほど大きな被害もなく、恵まれていると言えます。

行事ができなかったことは、“お天道様には逆らえない”ので受け入れ、9月21日に向けて仕切り直し、楽しい時間が過ごせるように願ひましょう。

保護者会の役員さんをはじめ、皆さんには引き続きのご協力をお願いいたします。

さて、9月になり、りす組さんからぞう組さんは、2学期の始まりとして、午前中に始業式を行いました。

夏のお約束を覚えていたか、守れていたかを振り返った後、カレンダーをめくりながら、2学期の行事予定などを確認していきました。

私からは、

- 2学期は長いこと。今は暑くて半袖を着ているけど、サンタさんが来る頃には長袖になって何枚もお洋服を着ているかもしれない。
- 運動会や遠足、作品展にクリスマス会、その他にもいっぱい楽しいことが出来るように先生たちが計画し準備していること。
- ただ、楽しいことばかりではなく、大変なこと、やりたくないと思うこともあるかもしれないこと。けれど、毎日少しずつでも取り組んでいけば必ず出来るようになること。
- 風邪をひいたりしない、(例えば運動会の練習が嫌で)保育園に行きたくないと言ったりしないで、休まないで保育園に来て欲しいこと。

をお話ししました。

一方、職員に向けては、先週の職員会議等で以下の点を伝えました。

- 保育・幼児教育の動向や施策の展開に対応した取り組みを進めていくこと(ぞう組にて「とうきょう すくわくプログラム」を展開)。この取り組みは人的にも時間的にもかなりの負担等が生じるため、従前の取り組みの取捨選択・統廃合等が必要であること。
- 周辺環境の変化に対応した活動の見直し(野生動物の出没を鑑み遠足の行き先変更)。

この点については、今月に予定している各クラスの父母会等でご説明いたします。

保護者の皆様にもご理解とご協力を頂きたく思っています。

2学期は4カ月と長く季節も大きく変わります。多くの行事等も予定しており、子ども達の成長を実感できる場面も多いと思います。

病気や怪我に気を付け、元気に活動を進めていけるよう願っています。